学校番号	414

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	国語演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	現代文　グレートラーニング 40　レベル３（尚文出版） 大学入試の核心漢字と語彙 3750（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

国語演習では近代以降の様々な文章を読み、問題の演習を行いながら読解力や語彙力を高めていきます。内容の理解だけでなく、さまざまな考えがあることを知り、共感したり想像したりする力を身に付けていくことができるように、近現代の評論や小説を読解していきます。発表や討議をとおして、相手に的確に伝える表現なども身に付けていきましょう。現代社会について考え、自分の考え方やものの見方を広げるとともに、自らが発信する力を養いましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
国語の知識や技能を身に付け、語彙力を高めるとともに、文章に対する理解を深め、文章に用いることができる。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的・批判的に考える力や創造的に考える力や伝える力を養い、自分の思いや考えを広げたり深めたりする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、言葉を通して他者や社会にかかわることができるようにする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	国語の知識や技能を身に付けるとともに、文章に対する理解を深め、文章に用いることができる。	論理的・批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。 文学的な文章について、文章の構成や展開に注目し、文章の内容や特徴、効果を的確に捉え、批評することをとおして、自身のものの見方感じ方考え方を深めることができる。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。 授業やグループワークの活動に積極的に参加している。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
	評論・小説のガイダンス ［教材］ 評論『いま、働くということ』(大場健) 評論『未来についての想像力』(内山節) 小説『花のあと』(藤沢周平) 小説『我鬼』(菊池寛)	a: 評論や小説を読むために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b:評論では、話題と問題点をとらえ、主張を読みとっている。小説では、語り手の視点や場面の設定のしかた、表現の特色について把握したうえで、内容を解釈している。 c:評論では、筆者の解釈の違いを意識しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。小説では、時代背景や舞台設定をおさえ、登場人物の境遇を理解しながら、作品を読み味わおうとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート
	言い換え・理由説明・心情把握に関する問題 ［教材］ 評論『00 年代の格差ゲーム』(佐藤俊樹) 評論『近代絵画史』(高階秀爾) 小説『楽隊のうさぎ』(中沢けい) 小説『孤高の人』(新田次郎)	a: 文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開のしかたや表現の技法について理解を深めている。 b:評論では、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。小説では、語り手の視点や場面の設定のしかた、表現の特色について評価することをとおして、内容を解釈している。 c:評論では、 学習課題に沿って、論理の展開に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。小説では、比喩や象徴などの技法を凝らした表現に目を向け、より深く作品の世界観を理解しようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート
	空欄補充／脱文挿入・展開・構成・心象風景・情景描写 ［教材］ 評論『輿論と世論』(佐藤卓己) 評論『多文化世界』(青木保) 小説『嵐』(島崎藤村) 小説『曲芸と野球』(小川洋子)	a: 評論や小説を読むために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b:評論では、話題と問題点をとらえ、主張を読みとっている。小説では、語り手の視点や場面の設定のしかた、表現の特色について把握したうえで、内容を解釈している。 c:評論では、筆者の解釈の違いを意識しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。小説では、時代背景や舞台設定をおさえ、登場人物の境遇を理解しながら、作品を読み味わおうとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート
	表現・具体例・具体的説明・人物像・表現 ［教材］ 評論『西欧近代科学』(村上陽一郎) 評論『市場主義の終焉』(佐和隆光) 小説『草枕』(夏目漱石)	a:文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開のしかたや表現の技法について理解を深めている。 b: 評論文・小説で、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート

	小説『かのように』(森鴎外)	c:評論では、 積極的に、学習課題に沿って、学術的な文章の構成や展開を的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握しようとしている。小説では、登場人物のものの見方をおさえ、語りの特徴や効果をふまえて、作品を読み味わおうとしている。			
	主題・回想 ［教材］ 評論『下流志向』(内田樹) 評論『持続可能な福祉社会』(広井良典) 小説『風立ちぬ』(堀辰雄) 小説『棺』(水上勉)	a: 文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開のしかたや表現の技法について理解を深めている。 b:評論では、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。小説では、語り手の視点や場面の設定のしかた、表現の特色について評価することをとおして、内容を解釈している。 c:評論では、 学習課題に沿って、論理の展開に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。小説では、比喩や象徴などの技法を凝らした表現に目を向け、より深く作品の世界観を理解しようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　　）時間

・読むこと　…　（　　）時間